

平成30年度 災害関連緊急砂防事業について

●平成30年7月から10月にかけて発生した台風による土石流で人家等に被害が生じたため、災害関連緊急砂防事業により、工事を実施しています。

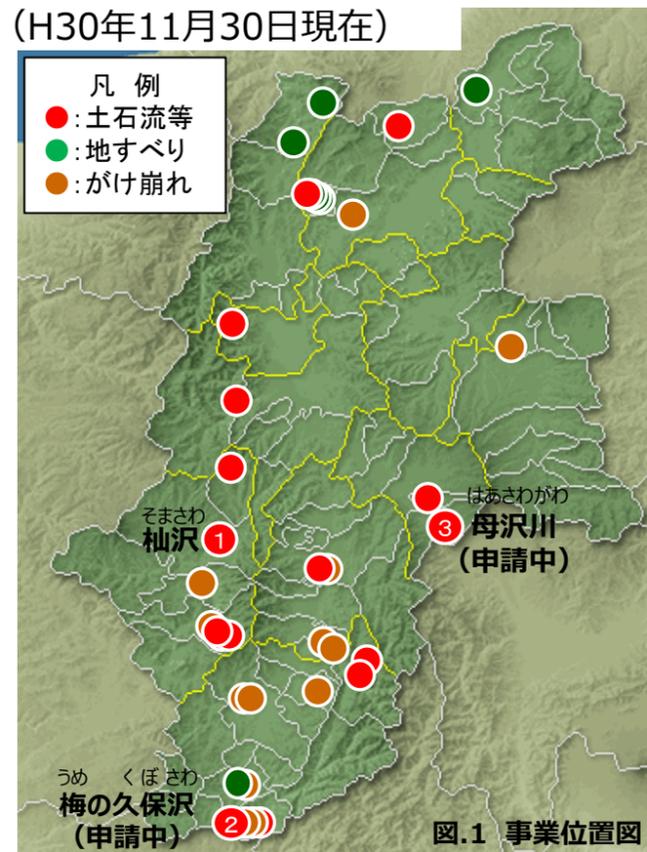
1 H30年度 長野県の土砂災害発生状況 (H30年11月30日現在)

県内の土砂災害発生件数：36件

土石流等……16件

地すべり……7件

がけ崩れ……13件



2 災害関連緊急砂防事業の目的

風水害、震災、火山活動等による土砂の崩壊等により、危険な状況に対し、緊急に対処するための事業

3 H30年度 災害関連緊急砂防事業

事業箇所数：3件

(木祖村、飯田市南信濃、富士見町)

2 梅の久保沢の土砂災害の概要 (飯田市南信濃 小道木 (こどうぎ))

土砂堆積状況

災害発生日時：9月4日 21時頃

降水量：連続雨量183.5mm

(最大時間雨量31mm/h)

保全対象：

人家8戸【氾濫4戸、孤立4戸】、市道

事業採択：申請中

主な対策工：砂防堰堤工 1基



9月4日から5日にかけての台風21号及び秋雨前線により県内各地で土砂災害が発生
飯田市南信濃の梅の久保沢(うめのくぼさわ)では、山腹崩壊に伴い既設堰堤を乗り越え土砂等が流出し、市道が被災しました。

1 杣沢 (そまさわ) の土砂災害の概要 (木曾郡木祖村 原村 (はらむら))

災害発生日時：7月6日 1時頃

降水量：連続雨量292mm

(最大時間雨量18mm/h)

保全対象：人家13戸、村道

事業採択：決定日 9月7日

主な対策工：砂防堰堤工 1基

事業費：約2.5億円



7月4日から6日にかけて台風7号及び梅雨前線の影響により県内各地で土砂災害が発生
木祖村の杣沢(そまさわ)では、山腹崩壊に伴い土砂等が流出し、人家、村道が被災しました。

3 母沢川 (はあさわがわ) の土砂災害の概要 (諏訪郡富士見町 小六 (ころく))

土砂堆積状況

災害発生日時：10月1日 0時頃

降水量：連続雨量126mm

(最大時間雨量32mm/h)

保全対象：人家72戸、避難場所、

中央自動車道、県道

事業採択：申請中

主な対策工：土石流堆積工 2基



9月30日から10月1日にかけての台風24号により県内各地で土砂災害が発生
富士見町の母沢川 (はあさわがわ) では、山腹崩壊に伴い土砂等が流出し、人家(床下浸水2戸)、町道橋、護岸が被災しました。